

みんなが知らない！
南スーダンのこと

ワークシート

1. 「南スーダン」の冊子を読んで、興味をもったこと、
疑問に思ったことは何でしょうか。

.....

.....

2. 南スーダンがかかえている課題を解決するために、
どういう取り組みをしたらよいと思いますか。
あなたの考えを書きましょう。

.....

.....

3. 将来、南スーダンで仕事をするとしたら、あるいは、南スーダンの人と
いっしょに仕事をするとしたら、どんな仕事をしてみたいと思いますか。
それはなぜでしょうか。

.....

.....

年 組 氏名

2021年5月1日 初版発行
発行：独立行政法人 国際協力機構(JICA)
本書に関するお問い合わせ：JICAアフリカ部アフリカ第三課
〒102-8012
東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル
Tel：03-5226-8215(年末年始土日祝日を除く9:30~17:45)
E-mail：6rta3@jica.go.jp
URL：https://www.jica.go.jp/



監修：飛内悠子(盛岡大学 文学部 准教授)
落合雄彦(龍谷大学 法学部 教授)
編集制作：株式会社 ワン・パブリッシング
編集協力：株式会社WILL
表紙写真：©JICA, ©JICA / Shinichi Kuno, ©Alamy / PPS通信社,
©Getty Images, ©Shutterstock.com
イラスト：伊藤美樹, セキサトコ
デザイン：chocolate.
国連SDGs HP(https://www.un.org/sustainabledevelopment/)
The content of this publication has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States.

※国旗は、国連と同じく3:2のサイズで掲載しています。



現地の中学生に
聞いたよ!

※表紙の地図で示した国境は、2021年3月時点の国際連合が発表している地図に準拠しています。



JICAは、日本の政府開発援助(ODA)を行う機関として、開発途上国への開発協力を実施しています。



武器ではなく、スポーツで 競い合うことを体験。 若者が活躍する国へ!

内戦を乗り越えて2011年に独立し、世界で最も新しい国となった南スーダン。いまだ治安は不安定な中、若者たちは国をあげてのスポーツ大会に参加し、感動を体験しました。なぜ、この状況下でスポーツ大会なのでしょう。「国民結束の日」と名づけられた全国スポーツ大会のもつ真の目的は？

南スーダン共和国
The Republic of South Sudan



国旗の由来

黒はブラック・アフリカン、白は平和、赤は自由のために流された血、緑は天然資源、をあらわしている。さらに青はナイル川を、黄色の星は国家と国民を導く星を示す。



女子陸上。裸足で力強く走る選手もいる。

全国スポーツ大会の陸上競技に参加した選手たち。

選手も観客も 心が一つになった大会

会場から歓声があき起こります。この日は、南スーダンの第5回全国スポーツ大会「国民結束の日」。2020年、首都ジュバで10日間にわたって開催されたこの大会では、19歳以下の若者たち約360人が参加し、日ごろの技を競い合いました。オリンピック、パラリンピックの選手選考にも関わる、年に1度の大事なスポーツ大会です。

選手は、全国の各地域から集まった精鋭たち。才能あふれる若者たちが、出身地や民族で偏ることのないように選ばれ、地域ごとのチームを結成。一丸となって、大会に臨みます。

陸上競技では、持ち前のバネを生かしたしなやかな走りで見守る者を魅了します。女子バレーボールも必見。ネットをはるかに越える大ジャンプで、強烈なサーブが打ちこまれました。

男子サッカーも、地域ごとのチーム戦。試合後、負けて泣き崩れる選手の肩を相手チームの選手が抱いて、健闘をたたえ合う姿も見ら

れました。選手たちのフェアプレーに観客からの賞賛の嵐。その瞬間、選手も観客も分け隔てなく、会場の心は一つになっていました。

しかし、そんな人々もいつも結束しているわけではありません。南スーダンでは、各地域に60を超える民族が暮らしています。最も多いのはディンカ人やヌエル人といった牧畜民。次いで農耕民のシルック人。ほかにもザンデ人やアチョリ人など、さまざまな人々が住んでいます。そして彼らはつねに、政治的な動きを巡る「争い」に巻きこまれてきたのです。





独立式典に集まる南スーダンの人々。伝統的な衣装を身に着けたダンサーたちも、お祝いに駆けつけた。

一つになろう!

そう望んだ独立の日。

民族融和に向けて

“South Sudan Oyee!”

(南スーダン万歳!)

かつて、この国が独立したとき、国民の多くがこの言葉を口にしました。独立は2011年、つい最近のことです。

この地では、2回の大きな内戦を経験しています。かつてはスーダンの一部として、国内の南北で対立。1955年に内戦となりました。それが終わって平和に向かい始めたかと思うと、1983年にまた内戦。2005年によく和平協定が結ばれ、この内戦は終わりました。その後、6年間の準備期間を経て、2011年、南部が南スーダンとして独立したのです。

当時南スーダン国内は、「独立」という悲願を

©石田紀彦



人気歌手のカン・JJ。独立を祝い、町を一望できる高台で国旗を掲げる。

成し得て、国中が喜びと希望であふれかえっていました。“South Sudan Oyee!”の言葉は、60以上の民族が手を取り合い、一つの南スーダンをつくらうという、結束の思いのあらわれでもあったのです。

しかし独立後、再び争いが起こります。ディンカ人大統領とヌエル人副大統領の政治的対立が、民衆を巻きこむ武力衝突に発展したのです。両民族は、かねてより牛や土地を巡り争ってきましたが、その対立が政治利用され、民族間の争いが激しくなりました。

「第1回全国スポーツ大会」が開かれたのは、衝突がやや下火になった2016年。「首都のジュ

【障がい者や女性も活躍】

南スーダンでは、内戦で障がいを負った人も多く、差別の対象となることがあります。また、女性の社会的地位が低く、男性の前では発言権はないという地域すらありました。この全国スポーツ大会では、さまざまな人が社会で認め合っていけるようにと、障がい者や女性の参加を促し、活躍の場となっています。



車椅子バスケットや綱引きなど、障がい者や女性が参加する種目もある。

JICAの協力

公平な報道で、平和を!



国営の放送局がテレビやラジオを運営しています。偏った放送が行われると、民族の対立をあおることにつながります。JICAでは、平和をつくるためにメディアの力も重要だと考えていて、全国スポーツ大会の報道をはじめ、情報を正確に、公平に、中立な立場で発信するための協力をしています。

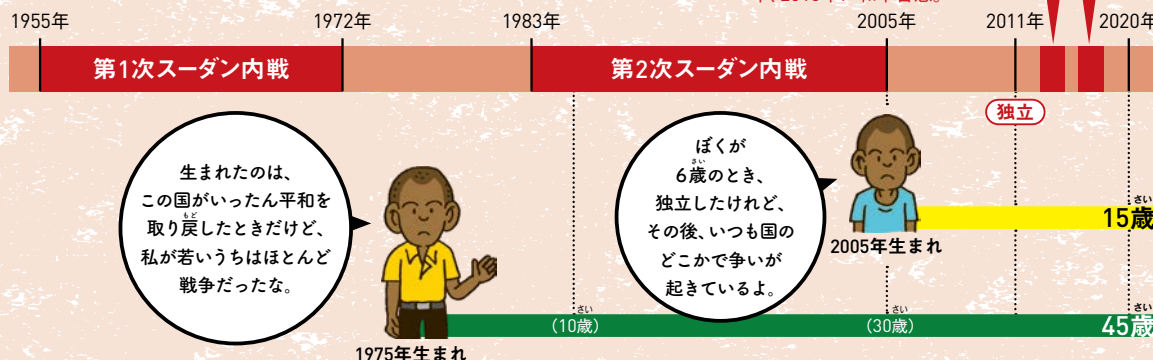


SUPPORT OF JICA

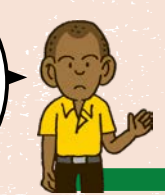
※2013年、2016年に大規模な武力衝突。それぞれ2015年、2018年に和平合意。

大規模な衝突

今を生きる人と内戦



生まれたのは、この国がいったん平和を取り戻したときだけど、私が若いうちはほとんど戦争だったな。



1975年生まれ (10歳)

バに行けば殺される」とうわさされる中、選手は恐る恐る集結しました。何事もなく大会は終わったものの、翌年以降も衝突は続きました。2018年からは多少落ち着きましたが、いつ激変するかわからない状況です。2020年時点でも、国外に逃れた難民や国内で避難している人が約390万人もいるというのが、今の南スーダンです。

そんな不安定な情勢の中、なぜスポーツ大会なのでしょう。実は、この大会は日本のJICAが立ち上げから協力しています。そこには「未来をつくる若者が、スポーツを通して民族の壁を乗り越え、結束できるように」という強い

願いがこめられているのです。

幼いころから日常的に恐怖にさらされてきた若者たちが、武力で争うのではなく、ルールを守り、スポーツで競い合うことを学んでいるのです。実際、参加者たちからは、「ほかの民族の友達ができた」とか、「対立する民族でも意外といいヤツだった」といった声が上がりました。彼らは、地元に戻った後もその感動を人々に伝えていくことでしょう。未来をつくる若者たちが、伝え、成し得る民族融和。平和さえあれば、教育が充実し、仕事も増えていくことでしょう。自分たちが社会で存分に活躍するためには平和をつくるのが最も大事だと、彼らは気づき始めています。



特別インタビュー

「国民結束の日」参加者に聞く！若者たちの希望

群馬県前橋市は、オリンピック・パラリンピックに参加する南スーダン選手を支援しています。来日して、前橋市でトレーニングをしている選手たちに、お話を伺いました。



Q ほかの民族の友達はできましたか？



モリス・ルシア・ウイリアム・カルロ選手(20歳)
種目：女子100m走

日本文化ではカラオケが好き！

A 私たちは2019年の「国民結束の日」に参加して、オリンピック・パラリンピックの出場権を獲得しました。大会に参加したことで、普段はあまり知り合うことがない、ほかの民族の友達がたくさんできたんです。今でも連絡をとり合っていて、「WhatsApp」などのアプリやスマートフォンで連絡をしています。

Q 将来は、何をしたいのか？ほかの若者は？



グエム・アブラハム・マジュツク・マテット選手(22歳)
種目：男子1500m走

日本が大好きです。南スーダンに来てくれたら、大歓迎します！

A オリンピック後は、学校に戻って練習を続けたいです。若い世代は失業者が多いですね。今、南スーダンにはあまり仕事がありません。雇用されている人はNPO*で働いたり、市場で物を売る仕事をしています。会社で働いている人はあまりいません。でも、若者は希望をもっています。近い将来、きっとよい方向へ向かうと信じています。

*NPO…国際協力や人権活動など、社会的な使命の実現を目的とする、政府や自治体などの制約を受けていない非営利組織。

ほかの民族の友達ができたこと、家族も喜んでくれています！

Q 国ではどんなふうに練習していたの？



左がアクーン選手、右はマイケル選手。

アクーン・ジョセフ・アクーン選手(19歳)
種目：男子400mハードル

A オリンピック・パラリンピック出場が決まってからも、南スーダンでは週に2~3日練習していました。毎日ではないのは、遠くに住んでいる人もいて、練習場に来るのにお金がかかるからです。でも、長距離、中距離、短距離のコーチがいて、専門的に練習を見てくれました。日本のみんな！スポーツを極めたいなら、スケジュール管理が大事！自分に合ったメニューをつくってがんばってください。

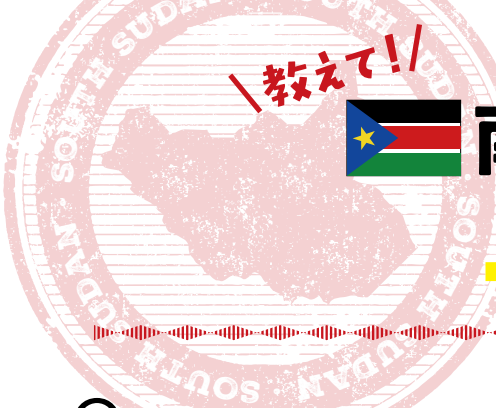
みなさんも、南スーダンに来てみてください！

Q これからどんな国になってほしい？



クティヤン・マイケル・マチーク・ティン選手(30歳)
種目：パラリンピック男子100m走

A 南スーダンでは、将来、日本のようないい国になってほしいと思っています。日本はとても美しい、愛と平和の国です。そんな国にするためには、子どもたちには学校に行って教育を受けてほしいです。今はまだ、南スーダンではみんなが学校に行けるわけではありません。家庭によっては学費が出せなくて、小学校にしか行けない人もたくさんいます。



南スーダンって どんな国?

南スーダンの公用語は英語



Q どんな人たちが暮らしているの?

A 60以上もの民族が暮らしています

多くの民族が暮らす国です。民族ごとに暮らす地域がだいたい分かれています。都市などではさまざまな民族が入りまじって生活しています。

くわしくは▶12ページ



首都ジュバ郊外のカプリ村の人々。

Q どんな生活をしているの?

A 自給自足に近い生活をする人が多いです

都市の暮らしと、地方の暮らしは、だいぶ違います。都市では店で物を買って暮らすのが基本ですが、大部分を占める地方に住む人たちは、自給自足に近い生活をしています。

くわしくは▶12ページ



都市の市場では、果物もたくさん売られている。

Q 水不足で困っていないの?

A ナイル川沿いにあるので水は豊富です

国土の96%がナイル川の流域にあります。広大な湿地帯や、南部にはサバナや熱帯雨林もあり、年間降水量が多く、雨季は特に高温多湿です。水が豊かなので、農業にも向いています。



ナイル川の水のおかげで、大地は緑に覆われている。

Q スポーツが得意な人が多いの?

A 世界で活躍する南スーダン人もいます

高身長で手足が長い人が多く、スポーツで十分に力を発揮しています。バスケットボールやサッカー、陸上競技などでは、世界で活躍する南スーダン人選手もいます。

くわしくは▶14ページ



バスケットボールの練習をする人々。

データで見る南スーダン

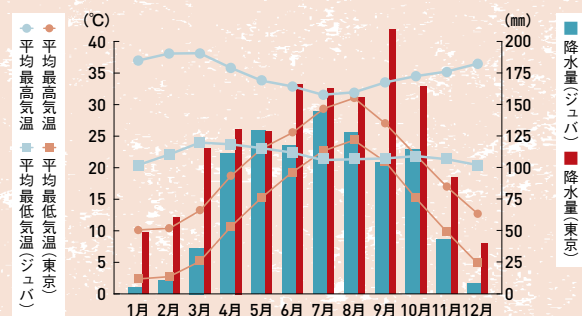
基本情報

- 人口: 1119万人(日本の約1/4)(2020年推計値)
[東京都1397万人]
- 面積: 64万km²(日本の約1.7倍)
- 人口密度: 18.3人/km²(2020年推計値)
[日本346.9人/km²]
- 首都: ジュバ
- 言語: 英語(公用語)、アラビア語ほか
- 宗教: キリシト教、イスラーム教、伝統宗教

※人口密度は、推計人口とは出典が異なるため、計算すると値が異なる場合があります。

●年間平均気温と降水量(ジュバ)

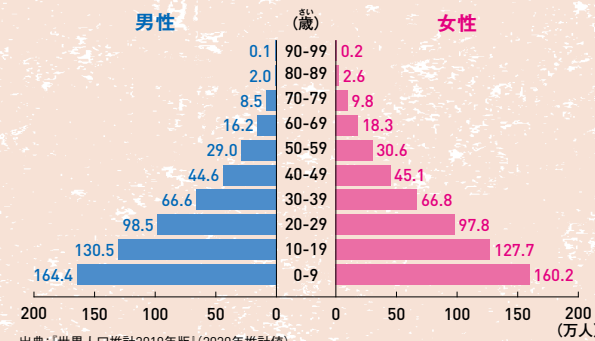
乾季(11~3月)には最高気温が40℃を超えることもあります。雨季(4~10月)は高温多湿。南部ほど雨がよく降ります。



出典:世界気象機関

●人口構成

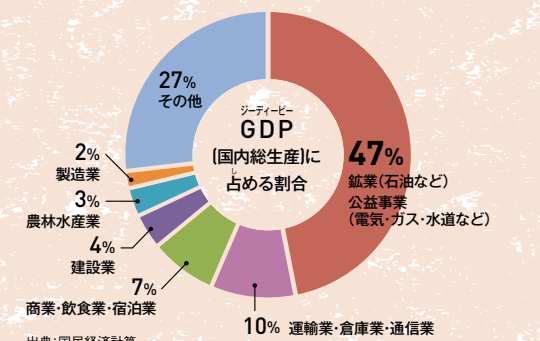
出生率が高く、高齢者の少ない若い国です。1人の女性が生涯に4.7人産む計算です。



出典:「世界人口推計2019年版」(2020年推計値)

●主な産業

南スーダンの主な産業は、石油の輸出です。今は、内戦後の復興で建設業も盛り上がっています。



出典:国民経済計算



教えて！ 南スーダンの中学生のこと

もっと知りたい
南スーダン①

Q どんな名前が多いの？



A 男性名で多いのはデン、雨という意味があるよ。女性名はアブックが多いかな。キリスト教のエヴァに由来していて、ディンカ人の名前では人気があるんだ。地域や民族によって、人気の名前は異なるんだよ。

南スーダンの名前には姓がありません。民族の言葉での名前と、キリスト教の洗礼名、父親や祖父の名前など、3〜4つを組み合わせてフルネームになります。よく使われる名前は限られていますが、組み合わせが違います。

南スーダンの学校制度は、初等教育が8年、中等教育が4年。初等教育までが義務教育で、公立校の授業料は無償です。2015年の初等教育の就学率は73%ですが、教科書代や文具代がかかるため、貧しい家庭では通い続けられず、退学する子どももたくさんいます。

Q お気に入りの食べ物は？

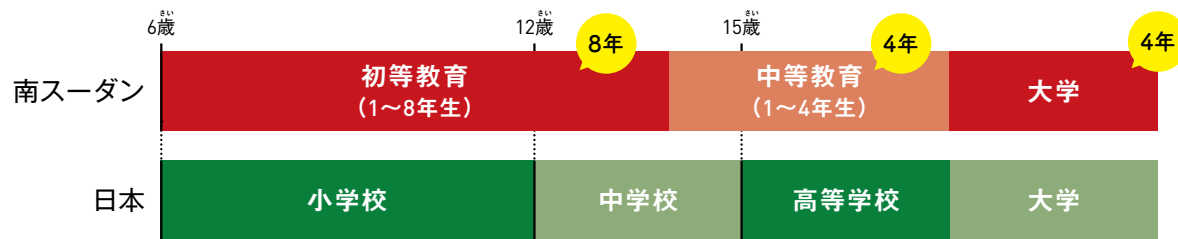


A 好きな食べ物はフライドチキンとチップス。南スーダンの食べ物なら、キシラとコンボラムかな。キシラはクレープのような食べ物、コンボラムは野菜や肉などをペースト状にした料理で、キシラにつけて食べるんだ。おやつは、チャバティ(薄焼きパン)やマンダジ(揚げパン)を食べることが多いよ。ロリポップキャンディも好き！



ジュバの学校の授業風景。

学校制度



教えてくれたのは

アンゲス・マーク・デュット・ポールさん
ホワイトエンジェル初等学校の6年生、12歳。



ぼくは、ウガンダのカンパラにある学校に通っているんだ。

南スーダン難民の子どもは、避難先の国の学校に通っています。また地域によっては、内戦で学校が壊滅し、まだ復興できていないところもあります。国内の治安も不安定なため、国外の学校へ通う人もいます。

アンゲスさんは難民ではありません。お父さんはジュバで仕事をしていますが、お母さんや親せきの人と、ウガンダで暮らしています。

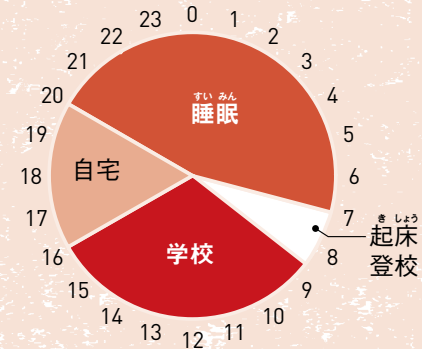


ウガンダの難民居住地での授業風景。

Q どんなふうに通うの？



A 学校は8時半から始まって、16時に終わります。学校がない日は、朝8時くらいに起きます。



中学生ぐらいの学年の授業の科目には、英語、アラビア語、数学、科学、社会、宗教などがあります。毎年、進級試験があって、合格できなければ同じ学年をくりかえします。

Q 人気のあるスポーツは？



A サッカーやバスケットボールが人気だよ。

Q 日本のことは知ってる？



A 日本のことは知ってるよ。映像で見たけど、高層ビルがきれいだね！

Q 将来、何になりたい？



A 土木技師になりたい！



さまざまな民族の 多様な暮らし

南スーダンの首都ジュバは、現在、内戦復興のため建設ラッシュです。ホテルやレストラン、スーパーマーケットなどが立ち並び、インターネットなどの通信環境も整備されつつあります。南スーダンには、60を超える民族が暮らしていますが、ジュバには、さまざまな民族が集まるほか、隣国のウガンダやケニアなどから仕事を求めてやって来る人たちもいます。南スーダンの人口の80%は都市以外で暮らしています。



伝統的な村の様子。自分たちの食べ物自分たちでつくり、足りないものを買うという自給自足に近い暮らしが中心。



首都ジュバは建設ラッシュ。都市で生活する人の中には、スマホを持つ人も増えている。

国内には、1200万頭もの牛がいるとされています。牧畜民にとって、牛は貴重な財産。彼らは、牛たちを積極的に食肉にするわけではなく、搾った牛乳を売ること、多少の収入を得ています。ですから、たくさんの牛がいるにもかかわらず、都市部で消費される食肉の多くは近隣諸国から輸入しています。



牧畜を営む人々。

牧畜民は、牛とともに牧草地を転々として生活しますが、内戦の影響で安全な場所が減って移動が制限され、農村の人たちと土地の利用を巡って争いが起こることもあります。そのような対立が、民族間の不信感にもつながっています。



©Alamy / PPS通信社

農村ではとれた野菜をたっぷり食べる。

©JICA / Shinichi Kuno

©JICA / Shinichi Kuno

定番料理は、豆の煮こみや野菜スープ。主食は、とうもろこしの仲間のソルガムを粉にしてお湯で練ったり、クレープ状に焼いたりしたものが多い。



©飛内悠子

ジュバの家庭でお客様を迎えた日のごちそう。アフリカ原産のオクラを使ったシチューは、南スーダン人の大好物。

JICAの協力

食で国を支える！

南スーダンでは、内戦のために農業の技術や知識が培われてきませんでした。また、近年の干ばつで収穫量も減っています。JICAでは、現地に農業の専門家を派遣するなど、農業開発に力を入れていて、食糧不足の解消や健康的な生活に貢献しています。



©JICA/Shinichi Kuno

【帰ることのできない 難民*・国内避難民*の暮らし】

南スーダンには、内戦の影響で、難民となる人々がおおぜいいます。2020年時点でも、隣国ウガンダなど外国に逃げた難民が220万人、国内にも170万人もの避難民がいる状況です。彼らの多くは、帰る場所がなく、難民居住地で、不自由な生活をしています。国際機関やNGO*などが支援の手を差し伸べていますが、平和が訪れない限り、彼らの安定した生活は取り戻せません。

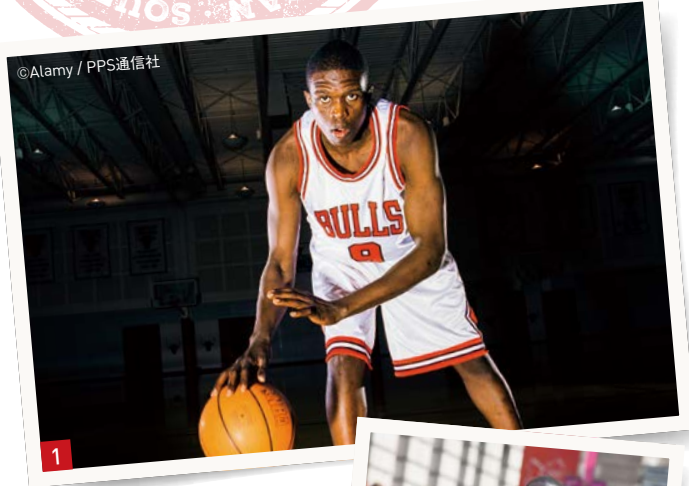


©Vlad Karavaev / Shutterstock.com

ジュバ近くで暮らす国内避難民。紛争地域から逃げてきた。

*難民…他国に逃れた人。 *国内避難民…国境を越えない避難民。
*NGO…非政府組織。世界的な問題の解決を目的とした、利益を求めない民間の団体。

もっと知りたい / 南スーダン③ / **若者のパワーが**
これからの国を支える



1. アメリカのNBAで活躍したルオール・デン選手。長い手足を生かした豪快なダンクが持ち味。第2次スーダン内戦から避難したエジプトで、バスケットボールに出合った。2. マラソンのグオル・マリアル選手は、第2次スーダン内戦で難民となったが、アメリカへと渡り移住、2016年には南スーダン代表としてオリンピックに出場した。



手足が長く、身体能力に優れた人が多い南スーダン人。彼らの中には、スポーツの世界で目覚ましい活躍をする人がいます。バスケットボールやサッカー、陸上競技などでは世界トップクラスの人もいて、若者にとってここがれの的でもあります。

南スーダンは、若者の多い国です。若者が多いということは、これから社会で活躍し、国を支えていく人が多いということです。人口もどんどん増えていくので、彼らの活躍の場があれば、南スーダンはさらなる発展を目指すでしょう。

しかし現在、多くの若者は、内戦のせいで教育を受けられていません。そのため、知識や技術が未熟で、満足に仕事に就けずにおり、力を発揮するまでに至っていないというのが実情です。

JICAの協力

職業訓練で若者の活躍を後押し!

今まさに復興の途中にある南スーダン。難民として国を出ていた人々が帰国して、人口が増えています。首都ジュバでは建設ラッシュで、新しい工場などに仕事はあるのですが、若者たちは技術をもっておらず、技術が必要な仕事は隣国ウガンダやケニアからの労働者に頼っています。

そこでJICAは、若者の技術向上を目的に、職業訓練校の建設や講師たちの指導力強化を実施。若者の活躍を後押ししています。



©JICA / Shinichi Kuno

JICAの協力

学力を育てる!

内戦の影響で、地方では学校の整備も追いついていません。足し算や引き算のできない人もまだまだたくさんいます。このままでは、より高度な教育へ進む機会はなく、商業が発展する可能性も低いままです。そのためJICAでは、子どもたちが学びやすい教材の開発も行っています。特に理数系分野を強化し、学力向上を目指しています。



©JICA/Shinichi Kuno
 教育省スタッフと算数教科書の改善点を話し合う。

SUPPORT OF JICA

そんな中、若者たちも、自分たちが置かれた状況に手をこまねいているばかりではありません。早く争いが終わることを願い、さまざまな活動をしています。

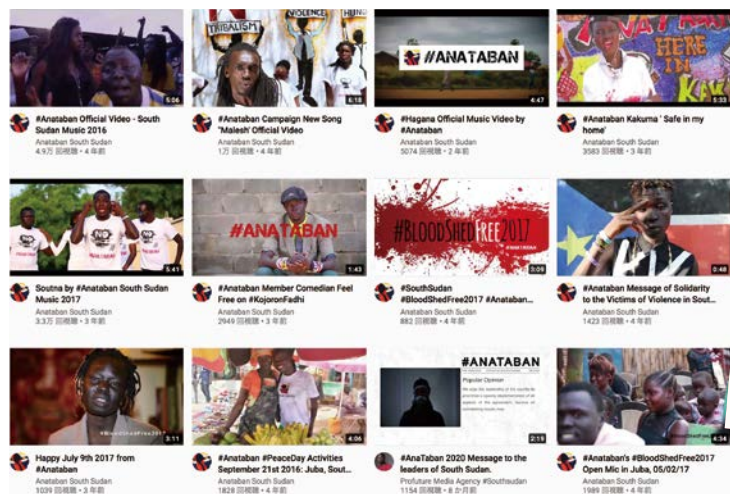
たとえば、音楽や壁画など、さまざまなアートで反戦を伝える「アナ・タバ運動」。アナ・タバは「もううんざり」という意味で、何人ものアーティストが参加し、反戦のメッセージを伝えています。

また平和を目的として、民族間の交流を行う音楽とダンスのフェスティバルも開かれています。ダンスや音楽を通じて、内戦でトラウマをかかえた人々を癒やそうという意図もあります。



©UNMISS / Denis Louro

アナ・タバ運動で描かれた壁画。



アナ・タバ運動ではYouTubeでの動画コンテンツも展開している。



©AGE / PPS通信社

音楽フェスティバルの様子。さまざまな民族が集まり、交流している。